

# 【社会科・小6・「単元名 江戸幕府と政治の安定」】①

## 育成を目指す資質・能力

- (知識・技能) 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、遺跡や文化財、地図や年表などの資料で調べ、江戸幕府の始まり、幕府の政策、身分制を理解している。
- (思・判・表) 江戸幕府の始まり、幕府の政策、身分制などに着目して問いを見だし、事象を相互に関連付けるなどして、政策の意図や社会の様子を多角的に考察し、表現している。
- (学びに向かう力等) 江戸幕府の始まり、幕府の政策、身分制について、予想や学習計画を立てたり、単元の学習を振り返ったりして、主体的に課題を追究し、解決しようとしている。

## ICT活用のポイント

- ・情報のスピーディーな共有と、まとめの比較による考えの深まりを意識した授業

### [つかむ]

江戸幕府が、長期間安定した政治を展開するために有効だった政策は、何だろう

### [追究する]

効果的だったと思われる政策を1つ選び、その理由を考え意見を交流する

### [まとめる]

江戸幕府の支配体制について自他の考えを基にまとめる

## 事例の概要

- 蓄積したデータを活用し、最も効果的だったと思う政策を選ぶ
- 全員が選んだ政策が一目で分かるように共有し、友達と意見の交流をする
- 自分の考えを、意見集約機能に入力して送り、最終的なまとめを考える

## 【事例におけるICT活用の場面①】

- 効果的だと考える政策を選び、学習支援ソフトを活用して入力する。入力された政策の一覧を基に意見の交流をする。

## 【事例におけるICT活用の場面②】

- 振り返りシートに自分の考えを入力して全体で共有し、自分のまとめと他の児童のまとめを比較して、さらに自分の考えを深める。

# 【社会科・小6・「単元名 江戸幕府と政治の安定」】②

## 【事例におけるICT活用の場面①】



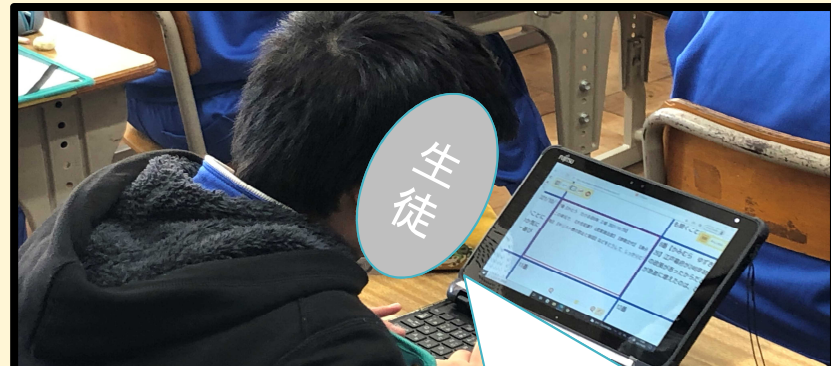
写真1

前の学習から考えると、反乱をさせないための武家諸法度の制定が、支配を安定させることに効果的だと思う。

写真2

効果的だった政策を選ぶ場面では、写真1のように学習支援ソフトを活用し、児童が今まで蓄積してきた各単位時間のポートフォリオや資料を確認させた。児童はポートフォリオや資料を自由に確認して、特に効果的だと思う政策を選び、その理由も含めて付箋紙に入力して教師に提出した。教師は、提出された付箋紙を写真2のようにモニターに写して共有した後、自分と同じ意見や異なる意見の児童と交流をさせた。交流を通して、児童はもう一度自分の意見を修正し、課題に対する結論をまとめていった。

## 【事例におけるICT活用の場面②】



友達のまとめをみると、どの政策も必要で有効だったと思えるな。どれが一番ということはないんじゃないかな。

写真3

意見を交流した後の自分の意見をまとめる場面では、写真3のように児童それぞれが、自分の意見について振り返り、江戸幕府の政策について考えたことを学習支援ソフトの意見集約機能を使って入力した。意見集約機能は、他の児童のまとめも同時に見ることができるので、自分のまとめと比較し、そこからさらに自分の考えを修正して深めるために有効であった。

### 【活用したソフトや機能】 学習支援ソフト

- ・学習記録蓄積機能
- ・付箋紙機能
- ・意見集約機能